

2009-09

2009. 10. 8

環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」が 第11回グリーン購入大賞において「環境大臣賞」を受賞しました

阪急電鉄は、このたび、昨年12月から本年7月までの8ヶ月間にわたり運行した環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」を通じた一連の活動により、「第11回グリーン購入大賞」において最高の賞となる「環境大臣賞」を受賞いたしました。

「グリーン購入大賞」(主催：グリーン購入ネットワーク、後援：環境省、経済産業省、WWFジャパン、日本経済団体連合会、日刊工業新聞社、毎日新聞社、読売新聞社)は、環境に配慮した製品やサービスを優先的に購入する「グリーン購入」に関連して、特に優れた取り組みを行う団体や企業を顕彰し、一層の取り組みを奨励するとともに、活動事例の紹介を通じて「グリーン購入」を普及することを目的とした表彰制度で、1998年に設けられました。

阪急電鉄では、今後も事業活動や社会貢献活動を通して、環境に配慮した持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

受賞の概要は以下の通りです。

記

1. 賞の名称

第11回グリーン購入大賞 環境大臣賞

2. 受賞内容

「環境メッセージ列車『エコトレイン 未来のゆめ・まち号』によるセクターを越えた協働による環境啓発プロジェクト」

(「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」の概要については別紙参照)

3. 受賞理由

乗客に環境問題を分かりやすく伝え、グリーン購入等、一人ひとりがすぐにできる環境保全の行動を呼びかける取り組みとして、特に以下の点が評価を受けました。

- ・ 関西の主要都市を結ぶ電車全体をメディアとして活用し、8ヶ月の長期にわたって環境啓発のメッセージを多くの方へ発信し続けたこと
- ・ NPO法人 環境市民の企画・監修を受け、弊社のみならず沿線の自治体や企業、市民の環境への取り組みを発信することによって、セクターを越えた協働を行ったこと
- ・ 動植物や我々の生活に与える地球温暖化の影響に関する情報のほか、グリーン購入のすすめ、こどもの環境絵画コンテストなど、環境についての幅広いテーマを工夫して発信したこと

4. 表彰式

11月6日(金)に札幌プリンスホテル(札幌市中央区)で開催される「グリーン購入全国フォーラム」において、表彰式が行われます。

5. グループにおける受賞(参考)

阪急電鉄の所属する阪急阪神ホールディングスグループでは、下記のとおり、過去2度グリーン購入大賞を受賞しており、今回がグループとして3度目の受賞となります。

- ・第9回(2007年)審査員特別賞

阪急阪神ホールディングス株式会社「グループ全体でのグリーン購入推進の取り組み」

- ・第10回(2008年)審査員奨励賞

株式会社阪急交通社 「環境配慮に取り組む宿泊施設の普及拡大に向けた宿泊予約サイト『エコ泊』の立ち上げ」

以上

【添付資料】環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」概要

【ニュースリリース配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

(参考)

環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」 概要

「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」は、阪急電鉄が、阪急阪神ホールディングスグループで推進する社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として運行した環境メッセージ列車です。

「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」の概要は以下のとおりです。

記

1. 目的

- ・ 車両の外観に環境をイメージしたラッピングを施すとともに、車内のポスター枠やステッカー類もすべて環境をテーマにしたもので統一し、列車全体でメッセージを発信することで、鉄道をご利用のお客さまに環境に対するご理解を深めていただく。
- ・ NPO法人 環境市民の企画監修のもと、沿線の行政や市民・企業等とも連携することで、市民・行政・企業のパートナーシップによる環境に配慮した持続可能なまちづくりを推進する契機とする。

2. 運行車両

神戸線・宝塚線 8000系車両(8両編成) 各1編成

京都線 8300系車両(8両編成) 1編成 合計3編成

8000・8300系車両は、ブレーキ時に電動機の回転力を活かし、発電機として使用する(回生ブレーキという)ことで走行時に使用した電力の30~40%を架線に返し、他の加速中の列車の電力として使用する省エネルギータイプの車両です。

3. 運行期間

2008年12月1日(月)~2009年7月31日(金)



車両外観



車内

4 . ホームページ

<http://rail.hankyu.co.jp/ecotrain/>

5 . 共 催

阪急阪神ホールディングス株式会社

6 . 後 援

環境省、国土交通省近畿運輸局、社団法人日本民営鉄道協会

7 . 特別協力

チーム・マイナス6%（環境省）

8 . 協 賛

キリンビール株式会社近畿圏統括本部、コクヨ株式会社、
サントリーホールディングス株式会社、パナソニックサイクルテック株式会社、
三菱地所株式会社

9 . 企画監修

NPO法人 環境市民

京都に本拠地を置く環境NPO。自治体を対象とした環境首都コンテストの主催やグリーン購入の普及活動等に取り組んでいる。（<http://www.kankyoshimin.org/>）

以上